

凡 例

- 1 資料は、原則として当該年又は当該会計年度(例：令和6年版では、令和6年又は令和6年度)の事実に基づき、資料編纂時点で公表された原資料により編集した。特に注記しないかぎり、年次は暦年(1月～12月)、年度は会計年度(4月～翌年3月)である。
- 2 過去の事実と比較検討する際に便利となるよう、統計表には、原則として最近5か年の事実を併記した。
- 3 この年鑑の原資料は、官公署及び民間団体の統計を利用している。なお、統計の出处は、各統計表に明示した。
- 4 単位未満の数字は、原則的に四捨五入した。したがって、合計の数字と内訳の計が一致しない場合がある。
- 5 統計表の符号は、次のとおりである。
 - 0 ……表章単位に満たないもの
 - ……皆無又は定義上該当数値がないもの
 - … ……数値が得られないもの
 - x ……数値が秘匿されているもの
 - △ ……負数(マイナス)の場合